

ニュース

○小淵堰堤完成す

岐阜県可児郡久々利村の小淵堰堤は同川防災溜池施設事業の一部として昭和 23 年度より工事を始めていたが、本年 3 月完成した(写真-1参照)。

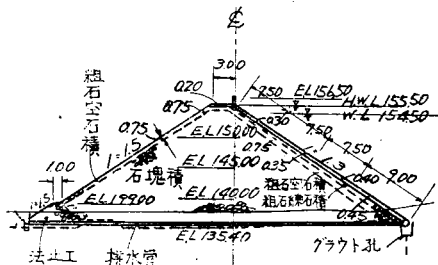
流域面積 114km²、受益耕地 1130 町歩を有する可児川流域は林相極めて瘠薄にして、かつ流域は可児川に沿つて帯状に細長いために豪雨に際しては急激に出水してその被害が甚しい。このため流域に 13ヶ所の溜池を新設して急激に流出する洪水量の大部分を一時これらの溜池に遊水せしめて後、徐々に放流して水害

写真-1 全 景



註: 手前に餘水吐, 向側に取水口が見える

図-1 小淵溜池石塊堰堤標準断面図



を防除すると共に比較的水量の少ない田植時期には用水を補給すると云うのが目的で、治水利水両面にかかる計画である。

計画の概要は次の通りである(図-1 参照)。

工法: 石塊堰堤 (rock-fill dam)

堤高: 約 20.0m, 堤長: 53.0m

堤勾配: 内法 1.3:1, 外法 1.5:1

満水面積: 8.45ha, 貯水量: 552 030m³

堤体積: 13 600m³, 集水面積: 754ha

計画洪水量: 68m³/sec, 余水吐長: 40m

樋管: 延長 80m, 断面 1.75×1.50m (馬蹄形)

工事費 56 460 000円

工事経過の概要を示せば表-1 の通りである。

表-1

工 程	事業費 (千円)	単 位	23年度	24年度	25年度	26年度	計
總 量	56 460	千圓 %	2 000 3	1 5000 26	30 000 54	9 460 17	56 460 100
堤 体	10 816	m ³ %	—	— 4	13 602 96	—	13 602 100
遮水壁	8 224	m ² %	—	—	288 27	1 004 73	1 292 100
止水壁	3 802	m ³ %	—	—	381 79	グラウト 21	381 100
余水吐	7 900	%	—	—	長40m 100	—	— 100
樋 管	3 979	%	—	埋管 271m ³ 14	巻立 85	ゲート 1	— 100
排水路	1 975	m %	—	—	163 45	105 55	268 100
附替県道	12 733	m %	420 7	1 058 89	その他 2	その他 2	1 478 100
附替林道	606	m %	—	414 31	—	384 69	798 100
その他	6 425	%	17	34	38	11	100

註: その他は工事雑費, 事務費, 補償買収費等

なお使用労務人員は 51 141 人, 使用資材量の主なものは鋼材 71t, セメント 698t, 木材 550 石であつた。(岐阜県耕地課 荒井正義)

37 卷 4 号 訂 正 に つ い て

前号(37卷4号) P.41 ニュース欄“国鉄人事移動について”の記事中次の通り訂正致します。

行	誤	正
国鉄 勇退の下より3	釧路鉄道管理局長	福田 治久
栄進の下より6	新橋工事事務所長	川口 克巳
〃 下より2	志免鋳業所工事部長	大住 唯雄
運輸省 〃 下より2	鉄道監督局民営鉄道部土木課長	榎 修二
		釧路鉄道管理局施設長 福田 治次 新橋工事事務所長 川口 克久 志免鋳業所工事部長 大住 唯雄 鉄道監督局民営鉄道部土木課長 榎 修仁